

# SUMINOE REPORT

# トップメッセージ

# グローバルでの共通基盤のもと 新領域にも果敢に挑戦し、次代を拓いていきます。



代表取締役会長兼社長 よし かわ いち ぞう **吉川 一三** 

## 当期(2019年5月期)の業績

当期のわが国経済は、雇用、所得環境が緩やかな回復基調を持続し、企業収益も底堅く推移したものの、米中貿易摩擦の長期化の懸念等から先行きに対する警戒感が強まりました。そうしたなか、当社グループの当期連結業績は、売上高986億17百万円(前期比0.8%増)、営業利益31億18百万円(同38.8%増)、経常利益29億56百万円(同25.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益4億67百万円(同56.9%減)となりました。

売上は、中国での日系自動車メーカーの販売拡大や、メキシコでの新規商材の好調さを受け、自動車内装事業が堅調に推移し、インテリア事業では一般家庭向け商品が伸び悩んだものの、インバウンド需要を受け宿泊施設等の新築およびリニューアル案件が増えたことから前期並みに推移し、グループ全体では前期比増収となりました。営業利益および経常利益は増益となったものの、親会社株主に帰属する当期純利益は米国子会社Suminoe Textile of America Corporationの減損損失および投資有価証券売却損を特別損失に計上したことから減益となりました。

なお、当期の配当金は、中間・期末ともに1株当たり35円、 年間70円とさせていただきました。 (単位:百万円) (単位:円)

#### 連結数値目標

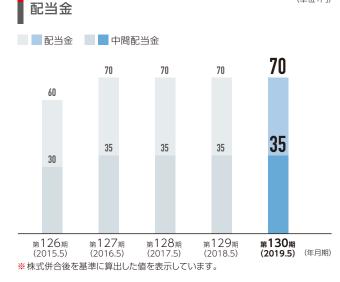
(2017.5)





(2019.5)

(2020.5)(年月期)



## 中期3ヵ年経営計画「2020」の進捗

(2018.5)

2017年6月から第5次中期3ヵ年経営計画[2020]を スタートさせ、「企業ガバナンスの再構築」と「事業の成長」 の2つのテーマのもと、諸施策に取り組んでいます。

「企業ガバナンスの再構築」では、収支や在庫をタイム リーに把握して経営判断に活かし、効率的かつ効果的なモ ニタリングを行うべく、グローバルで基幹システムの再構 築を進めています。システム再構築の第一段階で得られた 知見をもとに各部門の実態に則した改良を行い、全社へ本 格的に展開していきます。また、経営幹部が各現場に出向 く「歩き回る経営」も継続して取り組んでいきます。

同時に「事業の成長」では、お客様のニーズに柔軟かつタ

イムリーに応えるべく、「取扱い商材の拡大」「グローバル化 のさらなる推進|「高付加価値商材の開発・販売1の3つの サブテーマにチャレンジしています。

[取扱い商材の拡大]では、白動車内装材における合皮 シート地のほか、インテリア事業では、本物の木材や石材の ような外観の硬質床材「BERRY ALLOC® PURE LVT」など、 従来のファブリックの枠を超えた高機能商材を拡充していま す。LVTは省人化ニーズに応えるメンテナンスの容易さと、高 級感のある優れたデザイン性を両立させることで、宿泊施設 や商業施設、オフィスビルなどでの採用が拡大しています。

「グローバル化のさらなる推進」では、2018年4月から タイでのカーマット製造事業を開始し、海外6ヵ国(米国、 メキシコ、中国、タイ、インド、インドネシア)で自動車内装材の

# トップメッセージ

製造体制を整えました。今後も日系自動車メーカーの販売拡大が予測される中国、ASEAN諸国で生産力・販売力を強化するとともに、拡張するグローバル体制における品質管理体制の強化、現地人材の採用・育成にも注力していきます。

さらに「高付加価値商材の開発・販売」では、開発担当と 営業担当による新規商材開発会議に加え、先端分野の展示 会などにも積極的に出展し、外部機関との共同研究を加速 させるなど、オープンイノベーションを活用しながら商品化 に注力しています。

#### 社会課題解決に向けた取り組み

当社は、2011年に水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS® | を発売し、当社の主力商品であるタイルカー

より高い次元のリサイクルで、 持続可能な社会へ貢献

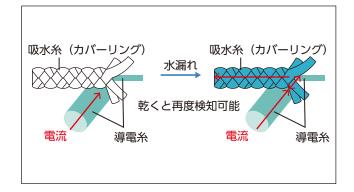


使用済みタイルカーペットを新たなタイルカーペットへ。 水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®」

ペットにおいて、同一商品内でのリサイクルを実現しました。 「ECOS®」は、従来、埋め立て処分するしかなかった使用済 みタイルカーペットを原料としており、世界でも類を見ない 84%という高い再生材比率を達成、SDGsの目標12「つく る責任 つかう責任」に適ったエコ商品です。さらに、生産合 理化を徹底して追求し続けた結果、競争力のある価格を実 現しました。当社は「ECOS®」の拡販を通して、これからも 持続可能な社会の構築に貢献していきます。

また、近年ではスマートテキスタイルの研究開発にも注力しています。一例として、介護施設での管理者や介護士にかかる負担を軽減するため、水分を検知して知らせるベッドパッドの開発、実証実験などを行っています。また、微弱な電気信号を検知する「布型電極」を衣服に組み込み、生体情報センサとしての利用を目指す試みも進めています。筋

## スマートテキスタイルの研究開発 介護、見守り分野での活用へ



水濡れ・ムレ検知システムの模式図 (水分を検知するベッドパッドに応用)

肉の運動量や脈拍、体温などが測定できるため、高齢者の 介護や見守りなどに加え、労働者の安全確保やスポーツ分 野など、幅広く健康分野での活用を見込んでいます。

## 長期的な成長に向けて

当社は2018年に創業135年を迎えましたが、さらにその 先、150年、200年と続く成長軌道を見据え、長期的な視点 から事業戦略を立案するとともに、その実現に欠かせない人 材育成にも力を入れています。なかでも外部教育機関の活 用も含めて30代・40代を中心としたミドル層のレベルアップを重点的に行い、次代を担う人材づくりを進めています。 同時に働き方改革の一環として、ITによる効率化の推進、ワーク・ライフ・バランスの実現に努め、人的パワーの最大化を 図っています。

#### 2020年5月期の見通し

米中貿易摩擦や世界景気減速への懸念から、先行きは不透明さを増しています。そうしたなかでもしっかりと業績を上げ、計画を達成していくために、経営環境の変化に柔軟に対応できる強固な基盤を構築します。また、自己株式の取得を継続して実施し、機動的な資本政策の遂行および株主価値の向上へとつなげていきます。

2020年5月期の数値計画は、売上高960億円、営業利益26億円、経常利益28億円、親会社株主に帰属する当期純利益13億円としています。なお配当金については、中間・期末ともに1株当たり35円、年間70円とさせていただく予定です。



#### 株主のみなさまへ

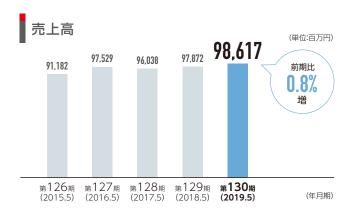
当社が一番大事にしているのは、株主様、お客様、お取引 先様をはじめとしたステークホルダーのみなさまからいた だく「信頼」です。この「信頼」というブランドをより一層堅固 なものとし、かつ新たな事業領域へも浸透させていきます。

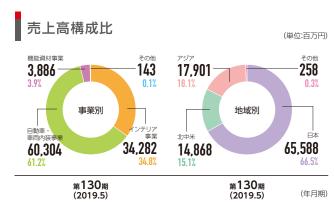
これからも当社グループは快適な空間と彩りのある暮らしを提供し、ステークホルダーのみなさまから信頼される企業であり続けられるよう邁進していきます。株主のみなさまには今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

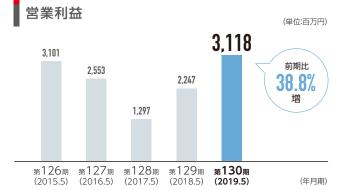
代表取締役会長兼社長

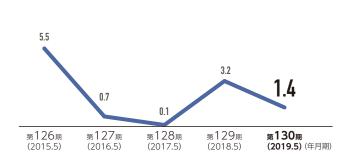


# ハイライト



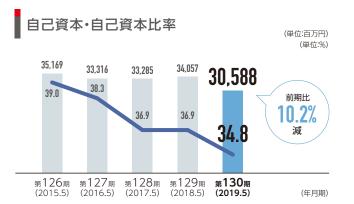


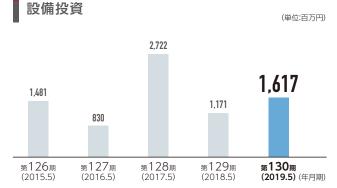




(単位:%)

ROE(自己資本利益率)





# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

(平位·日·			
科目	前 期 2018年5月31日現在	当期 2019年5月31日現在	
資産の部			
流動資産	52,770	50,638	
現金及び預金	9,531	7,880	
受取手形及び売掛金	17,449	18,180	
電子記録債権	5,607	5,673	
たな卸資産	16,634	15,666	
その他の資産	3,547	3,237	
固定資産	39,411	37,336	
資産合計	92,181	87,975	
負債の部			
流動負債	37,872	33,779	
固定負債	15,767	18,924	
負債合計	53,639	52,704	
純資産の部			
株主資本	22,664	20,560	
資本金	9,554	9,554	
資本剰余金	2,652	2,652	
利益剰余金	10,822	10,777	
自己株式	△ 364	△ 2,423	
その他の包括利益累計額	11,393	10,028	
非支配株主持分	4,484	4,682	
純資産合計	38,541	35,271	
負債純資産合計	92,181	87,975	

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

_		
科 目	前 期 2017年6月 1日から 2018年5月31日まで	当 期 2018年6月 1日から 2019年5月31日まで
売上高	97,872	98,617
売上原価	78,633	78,346
売上総利益	19,239	20,270
販売費及び一般管理費	16,991	17,151
営業利益	2,247	3,118
営業外収益	626	621
営業外費用	514	783
経常利益	2,358	2,956
特別利益	673	27
特別損失	524	770
税金等調整前当期純利益	2,507	2,212
法人税等合計	617	933
当期純利益	1,889	1,279
非支配株主に帰属する当期純利益	806	812
親会社株主に帰属する当期純利益	1,083	467

# 連結キャッシュ・フロー計算書

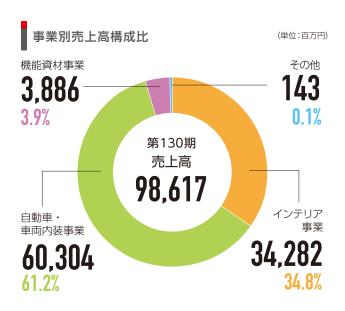
(単位:百万円)

_			
前 期 2017年6月 1日から 2018年5月31日まで	当期 2018年6月 1日から 2019年5月31日まで		
3,519	4,760		
△ <b>244</b>	△ <b>1,448</b>		
△ 843	△ <b>4,964</b>		
50	△ 3		
2,481	△ 1,656		
6,930	9,411		
9,411	7,754		
	2017年6月 1日から 2018年5月31日まで 3,519 △ 244 △ 843 50 2,481 6,930		

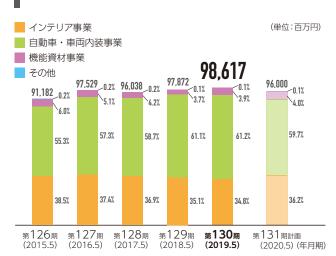
<sup>※ 1.</sup> 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。2. 「「税効果会計に係る会計基準」の一部改正」等を第130期の期首から適用しており、第129期については、遡及適用後の値を記載しています。

## 事業概況

当期のセグメント別の概況をご報告申しあげます。



#### 事業別売上高推移



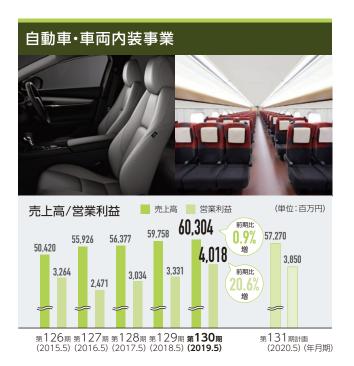


#### 当期の業績

業務用カーペットは、インバウンド需要を受け、好調に推移しました。一般家庭向けカーペット、ラグ・マットは、市場環境の低迷を背景に伸び悩み、カーテンも医療・福祉・教育施設向けの大型案件の受注があったものの、一般家庭向けが一部伸び悩みました。壁装関連は堅調に推移しました。

#### 来期の見通し

一般家庭向けカーペット、ラグ・マットは、個人消費が低調で厳しい 状況が予想されます。業務用カーペットは、引き続き宿泊施設等の インバウンド需要の取り込みに注力し、カーテンは、新発売した 「mode S® Vol.9」の販売拡大に努めます。



## 当期の業績

自動車関連は、国内は受注した車種の新車効果が一巡したこと 等から前期に届きませんでしたが、海外は中国で日系自動車メーカーの 販売が拡大したことから、好調に推移しました。車両関連は、鉄道 向けは堅調に推移しましたが、バス向けは引き続き需要が回復せず、 低調となりました。

#### 来期の見通し

自動車関連は、国内は横ばいとなるものの、海外は好調に推移する見込みです。米国子会社STAは引き続き収支改善への取り組みを続けていきます。車両関連は、鉄道向けは引き続き好調に推移し、バス向けは当期並みとなる見通しです。



#### 当期の業績

浴室向け床材、学童向けマット等は振るわなかったものの、消臭・フィルター関連は新規受注の獲得や暖房機向け消臭フィルターが好調に推移し、ホットカーペットや建築・土木用資材およびブラシ用毛材も堅調に受注を伸ばしました。

#### 来期の見通し

ホットカーペットは生産供給体制の強化に取り組むとともに、商品の付加価値向上を目指します。また、既存分野での加工技術、機能性資材を用いた新たな活用、用途開発に取り組み、サプリメント「柿ダノミ®」の拡販にも努めます。

特集:リサイクルタイルカーペット開発秘話

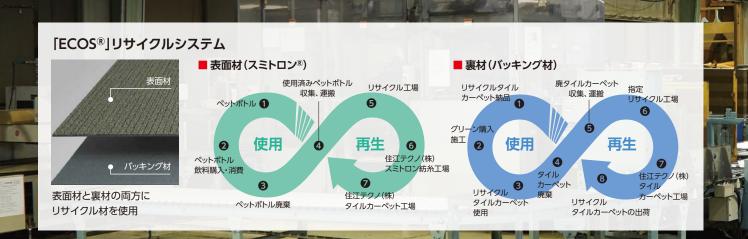
# 再生材比率を極限にまで高めた 画期的な製品の開発を担った新入社員

#### プロジェクトメンバーに、新入社員が大抜擢

「何か新しいことがしたいです!」入社面接で発したこの言葉から、米村のタイルカーペット人生が始まった。新入社員の彼が抜擢されたのは、タイルカーペットの再生材比率を世界トップクラスにまで引き上げようという、社運を賭けた一大プロジェクトだった。しかし、彼がその重要性を知る由もない。まさに"まっさらな状態"からのスタートだった。

チーム最年少の彼に任されたのはテスト業務。検査機器を 用いて試作品のカーペットのデータを収集、分析する。地味 だが、製品開発には欠かせない大切な作業だ。分析結果をもとに、材料、加工条件、工法などを先輩とともに検討して試行を重ね、ようやく求める品質にたどり着いた。

しかし、本当の正念場はここからだった。試作機から実機へとスケールアップするなかで、想定外のトラブルが続出。実は市場に流通しているリサイクルタイルカーペットの再生材比率は25~40%程度のものがほとんど。一方で住江織物が目指したのは、当時で最大77%と世間の常識を大きく超えるもの。それを実現したのは、これまで困難とされてきたタイルカーペット裏面のバッキング材への再生材使用を成功させた



から。しかも、原料を使用済みタイルカーペットに限定することで、水平循環型リサイクルを可能にする画期的なものだった。しかしそれが、量産化に向けての大きな壁となった。使用済みタイルカーペットを粉砕したリサイクルパウダーは不均一で、かつ従来に比べて約2倍もの工程が必要となるため、生産が安定しないのだ。

## 水平循環型リサイクルタイルカーペット 「ECOS®(エコス)」誕生

米村は現場に張り付き、トラブル対応に奔走。「トラブルが 生じる度に、材料や工程、機械調整などの改善を行う、まさ に気を抜けない日々が続きました」そう当時を振り返る。 その後、開発チームの奮闘の甲斐もあり、ついに安定した生産 体制を確立。再生材比率を極限まで高めた画期的な水平循環型リサイクルタイルカーペット[ECOS®(エコス)]は、2011年7月に発売を開始するや大きな注目を集めた。[当時、[ECOS®]を紹介する記事を見ても、それほど大きなことを成し遂げたとは思っていなかった]という米村。しかし、その後、現在に至るまで一貫して[ECOS®]の品質や生産効率の向上、生産現場の作業者の負担軽減などに携わるなかで、「新入社員なのに、すごいことを任されていたのだなと感慨が湧いてきた」と語る。「若手にチャンスを与え、自由に意見を言いあえる"自ら育つ"環境があるのが、住江織物のいいところですね」

「裏面のバッキング材こそ、タイルカーペットの命」と力説 する米村。「今後も新しいモノづくりに挑戦し続けていきたい」 と、情熱の炎を燃やし続ける。



# トピックス

#### インテリア事業



## 「Disney HOME SERIES EDITION.7」を発売

「Disney HOME SERIES EDITION.7」は、カーテン、カーペットのほか、インテリア小物を含め、より一層お部屋のトータルコーディネートが楽しめるラインナップとなっています。

今回新たに加わった [PRINCESS (プリンセス)] シリーズは、ピンク、ラベンダー、ライムグリーンなどのペールトーンや柔らかなレインボーカラーがポイントです。その他、ミッキーを中心とした [Standard Collection] や [Winnie the Pooh]、 [ALICE in WONDERLAND] のシリーズも揃えています。

#### 自動車・車両内装事業



## マツダ「MAZDA3」に当社の内装材が採用

当社の繊維製品が、マツダの新型「MAZDA3」のシートサイド材、背裏材、ドア材、天井材、フロアカーペット、マットなどに採用されました。国内では、「アクセラ」として販売されてきましたが、世界で社名を冠したブランド名「MAZDA3」に統一することでマツダのグローバルでのブランド力を高め、一段の成長を目指す世界戦略車です。



11











自動車・車両内装事業

45

## 西武鉄道新型特急車両 「Laview(ラビュー)」に当社の内装材が採用

西武鉄道が25年ぶりの新型特急車両「Laview(ラビュー)」の運行を開始しました。建築家の妹島和世氏がデザイン監修を務めており、エクステリア、インテリアともに斬新な特急車両となっています。すべての内装ファブリックが新規のデザインで、シート地として採用されたモケットでは、ソファーのようなかつてないソフトな風合いを実現しました。客室のタイルカーペット、カーテン生地にも当社製品が採用されており、リビングのようにくつろげる明るい車内空間を演出しています。

#### 機能資材事業

6

## 日立 セラミックファンヒーターに当社の 「トリプルフレッシュ®バイオフィルター」が採用

当社の消臭フィルター「トリプルフレッシュ®バイオフィルター」が、日立グローバルライフソリューションズのセラミックファンヒーターに採用されました。同フィルターは、従来品よりもファンモーターに負荷がかかりにくい新設計で、様々な悪臭物質に対して即効性があり、消臭効果の長期間持続を可能としました。同フィルターは、同社の中でも高く評価されており、今後も採用いただけるよう引き続き取り組みます。











# ガバナンス

#### 役員 (2019年8月29日現在)

取締役				
代表取締役 会長兼社長	吉	Ш	_	Ξ
代表取締役 専務取締役 <mark>*</mark>	谷	原	義	明
代表取締役 専務取締役 <mark>*</mark>	飯	⊞		均
取 締 役*	沢	井	克	之
取締役*	永	⊞	鉄	平
社外取締役	清	水	春	生
社外取締役	横	Ш	隆	司
社外取締役	野	村	公	平

※の取締役は上席執行役員を兼務します。

#### 監査役

#### 執行役員

上席執行役員 渡 辺 糾 上席執行役員 丸. Ш 敏 朗 光 上席執行役員 Ш 伸 上席執行役員 實啓 悦 上席執行役員 木村栄一郎 上席執行役員 薄 木 宏 明 執行役員 裇 裕 執行役員 形 淳 執行役員 Ш 市 清

執行役員 関口修一 執行役員 福岡正也 執行役員 瀬戸貞弘 執行役員 河合勝也

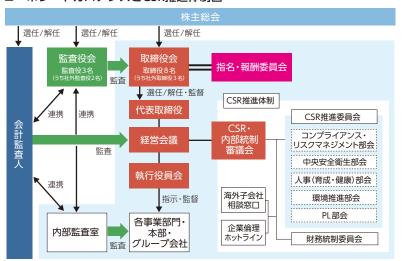


当社は、経営幹部と従業員が情報共有し、双方向コミュニケーションを図るために、前期より「歩き回る経営」を実践しています。役員(取締役・執行役員)が、住江織物の事業所やグループ会社、工場を訪問し、各現場の従業員と意見交換を行っています。

2019年3月25日に尾張整染株式会社石川工場を訪問しました。工場見学の後、スミノエテイジンテクノ株式会社北陸事務所を訪問し、尾張整染株式会社幹部とのミーティングの後、現地従業員も含め懇親会を開催しました。



#### コーポレートガバナンスとCSR推進体制図



# 株式情報

# 株式の状況 (2019年5月31日現在)

発行	可能株式	総数	30,000,000株
発行	済株式	総数	7,682,162株
株	主	数	4,082名

#### 大株主

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社高島屋	924	13.51
日本生命保険相互会社	501	7.33
林テレンプホールディングス株式会社	466	6.81
丸 紅 株 式 会 社	366	5.36
株式会社みずほ銀行	234	3.43
トヨタ自動車株式会社	224	3.27
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信 託 口)	189	2.76
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託ユニチカロ)	178	2.61
株式会社三菱UFJ銀行	174	2.55
住 江 織 物 共 栄 会	150	2.20

- ※ 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しています。
  - 2. 当社は自己株式 (837,557株) を保有していますが、上記大株主からは除いています。 また、持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

## 本報告書、株式に関するお問合せ先

#### 住江織物株式会社 本社総務部

TEL: 06-6251-6801 FAX: 06-6251-0862

#### 株主メモ

決算日	5月31日
定時株主総会	毎年8月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年5月31日 中間配当 毎年11月30日 その他必要あるときは、予め公告して定めます。
単元株式数	100株
株主名簿管理人および 特別□座の□座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 当社ホームページをご覧ください。 https://suminoe.co.jp/ir/

#### **みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 ご連絡先** 電話 0120-288-324(フリーダイヤル)

URL https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html

郵送物送付先 〒168-8507

東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

#### 株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、証券会社の口座に記録されている場合と、特別口座に記録されている場合で異なりますので、下記の該当窓口までお問合せください。

#### 証券会社の口座に記録されている株式

お手続き・ご照会の内容	お問合せ先	
<ul><li>◎単元未満株式の買増・買取請求</li><li>◎届出住所・氏名などの変更</li><li>◎配当金の受領方法・振込先の変更</li></ul>	□座を開設されている証券会社	
<ul><li>●郵送物の発送・返戻に関するご照会</li><li>●未払配当金に関するご照会*</li><li>●その他の株式事務手続きに関するご照会</li></ul>	株主名簿 管理人	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部

#### 特別口座に記録されている株式

お手続き・ご照会の内容		お問合せ先
<ul><li>◎単元未満株式の買増・買取請求</li><li>◎届出住所・氏名などの変更</li><li>◎配当金の受領方法・振込先の変更</li></ul>	特別口座管理機関	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部
<ul><li>●郵送物の発送・返戻に関するご照会</li><li>●未払配当金に関するご照会*</li><li>●その他の株式事務手続きに関するご照会</li></ul>	株主名簿管理人	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部

※ 未払配当金のお支払いについては、みずほ信託銀行株式会社、株式会社みずほ銀行の本店および全国各支店でお取り扱いいたします。

# 会社情報

#### 会社概要 (2019年5月31日現在)

会 社 名 住江織物株式会社

Suminoe Textile Co., Ltd.

U R L https://suminoe.co.jp/

本社所在地 〒542-8504

大阪市中央区南船場三丁目11番20号

TEL:06-6251-6801

創 業 1883年(明治16年)

合資会社創立 1913年(大正2年12月25日) 株式会社設立 1930年(昭和5年12月26日)

資 本 金 95億5千4百万円

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部 従 業 員 数 260名(連結2.899名)

## 主要国内グループ会社

- 1 株式会社スミノエ
- 2 ルノン株式会社
- 3 住江物流株式会社
- 4 スミノエ テイジン テクノ株式会社
- 5 住江テクノ株式会社



## S・I・P (スミノエ・インテリア・プラザ)

- 6 大阪ショールーム
- 7 東京ショールーム

## 海外グループ会社

- 1 Suminoe Textile of America Corporation
- 2 Bondtex, Inc.
- 3 Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V.
- 4 住江互太(広州)汽車繊維製品有限公司
- ⑤ 蘇州住江小出汽車用品有限公司
- 6 住江織物商貿(上海)有限公司
- 蘇州住江織物有限公司
- (3) T.C.H. Suminoe Co., Ltd.
- 9 PT. Suminoe Surya Techno
- 10 PT. Sinar Suminoe Indonesia
- 1 Suminoe Teijin Techno Krishna India Pvt. Ltd.
- 12 Suminoe Koide (Thailand) Co., Ltd.

